


練馬区プレスリリース 送付日 2017年(平成29年)3月25日

区長室 広聴広報課 広報戦略係 電話 03-5984-2693

	<h2 style="margin: 0;">奇跡的に残された武蔵野の原風景 屋敷林を活かした 「中里郷土の森」がオープン！</h2> <p style="margin: 0;">～練馬の自然や生き物について学べる「森の学習棟」を開設～</p>	
	と き	3月25日(土)午前9時オープン
と ころ	大泉町1-51-2	交通機関：西武池袋線大泉学園駅北口から 西武バス和光市南口行き「北大泉」下車 徒歩5分

25日、100年以上前からある屋敷林を生かした「中里郷土の森」(大泉町1丁目)がオープンした。練馬区は、23区ナンバーワンの緑被率(24.1%)を誇っており、奇跡的に残された貴重な自然を未来につなぐ公園として、23日にオープンした「清水山の森」(大泉町1-16)とあわせて整備した。

井戸水を活用してホタルを育成するほか、「森の学習棟」も開設し、子どもたちが練馬の自然や生き物について自然解説員から楽しく学べる自然体験プログラムを実施する(4月以降は毎日曜に開催)。一般利用のほか、学校等の団体向けのプログラムも用意し対応する。

また、夏には育成しているヘイケボタルを鑑賞できる観察会も予定している。

この日は、開園記念イベントとして「野鳥観察のすすめ！」が開催され、参加した子供たちは双眼鏡を手に野鳥観察を満喫した。

10歳の小学生男子と来園した父親は、「区内にこういう自然が残されているのは練馬区の魅力だと思う。子育て世代にとっては大変いい環境です。」と話してくれた。

開園時間は3～9月が午前9時～午後5時、10～2月が午前9時～午後4時30分まで。火曜(祝休日の場合はその翌平日)・年末年始は休園。



森の学習棟



双眼鏡を手に野鳥観察

【施設概要】

- 名称：練馬区立 中里郷土の森緑地
- 面積：2,500.89㎡
- 所在地：大泉町1-51-2
- 料金：無料(ただし、イベント参加費など実費負担の場合あり)
- 開園時間：3～9月.....午前9時～午後5時
10～翌2月...午前9時～午後4時30分
- 休園日：火曜(祝休日の場合はその翌平日)
12月29日～翌1月3日



中里郷土の森マップ

【参考】4月の自然体験プログラム

2日(日)午前11時～正午 「春の花を探そう」	9日(日)午前11時～11時半 「ドジョウとホトケドジョウ」
15日(土)午前11時～正午 「清水山、大冒険！」	16日(日)午前11時～正午 「ダンゴムシってどんなむし？」
23日(日)午前11時～正午 「押し花をつくろう！」	30日(日)午前11時～11時半 「ゲンゴロウのごはん」

【問い合わせ】練馬区 みどり推進課 みどり計画係 電話 03-5984-1659